

今週末から、関東を周る約 3 週間の講演旅行に出ます。新幹線で行きますが、東京に向かう時はいつでも左側の 1 番後ろ、これが理想です。そこは、背もたれの所に空間があって荷物が置けるから。私には網棚に載せる体力・筋力がもうないのでそこに座るのですが、もう 1 つ。左側にあるのは富士山。特に冬は富士山いいなと。寝ててもパシャパシャ撮るから、私を撮ってくれてる？ ちゃう。富士山を撮っている。富士は日本一の山。つくづく心のふるさとだと思います。

しかし、火山や地質学の専門家は、今の富士山を全く別の観点で見えています。富士山は 300 年前の江戸時代 1707 年に大噴火しました。噴火は半月続き、その火山灰で関東一円が大ダメージを受けます。2 週間ほどして、ようやくマグマが出て来るパワーはなくなったけど、上方の溶岩がちょうど噴火口に蓋をするような形で固まって、その下 20 km の所に、大量のマグマが今も滞留したまま。2011 年 3 月 11 日の東日本大震災、あれから 5 日目に、富士山で直下型地震がありました。火山の専門家たちは、蓋をしている部分に亀裂が入ったと見えています。

つまり、今の富士山は噴火スタンバイ OK の状態が始まったという事です。

令和の日本列島に予測される 3 大災害と言われるのが、富士山の大噴火も 1 つですが、最大は南海トラフの大地震。これは東日本大震災を上回るマグニチュード 9.1 と予測され、津波の高さが 34m。しかも南海トラフは海岸に近いので、早い所では地震後 2 分で到着し、逃げる時間は全然ない。更に、南海トラフ地震が襲いかかるのは太平洋ベルト地帯で、日本経済の大動脈がモロに影響をかぶる。被害・影響を受けるのは 6000 万人。日本人口の半分ではないとも言われています。

300 年前の 1707 年に、南海トラフの大地震がありました。その時も大きな被害が出たのですが、その 49 日後に富士山が大噴火して、地下で繋がっていると言われている。なので、南海トラフ大地震があれば、それに連動する形で富士山が大噴火するんじゃないか？ 今、書店では富士山本がいっぱいです。登山案内ではありません。

科学者たちによると、それが起こる可能性は 2035 年±5 年。つまり 2030-2040 年の間に、この 2 つが連動するのではないかと。皆さん、パパッと計算して「その頃死んでるわ。」そういう問題じゃないんです。子孫の事も考えないといけない。という事で、素人は富士山見て「美しいなあ。日本人の心のふるさとだ」とウツトリするけど、地質学専門家は全く別の観点で、次に来る恐るべきものの兆しを読んでいるのです。

なぜこの話をしたかという、今国際情勢で色んな事件が起こって、様々な情報が流されていますね。今日、その分析をしたいと思いますが、これらの出来事の中には、次に来る恐るべき時代の前兆となるものがいくつか含まれています。

多くの方は、聖書は「右のほっぺた叩かれたら、左のほっぺた出さない」みたいな、実行できない道徳について書いてあると思っていますが、そうじゃない。聖書は、次に来る時代について、人類文明・歴史の最後に至るまで、神が予め預言し、警告している書物でもあるんです。

最初に結論から言うと、人類は今まで経験した中で、最も苦しい時代に近づいています。その時代を患難時代と言いますが、7 年間続きます。

患難時代の前半の3年半だけで、全人類の人口が半分になり、後半の3年半は、もっと恐るべき事が起こりますが、それについて最も詳しく書いてあるのが『黙示録』という新約聖書の1番最後の書です。いつか黙示録についても、皆さんとお話したいと思っています。

7年の患難時代の最初は、もう分かっています。政治家（反キリスト）がヨーロッパから登場し、イスラエルと7年間の友好条約を結ぶのが患難時代のスタート。

その前に必ず起こらなければならない前兆があって、細かく言うと、それは12ありますが、今日は大きく3つだけ紹介します。

### 1) イスラエルという国が再建される

反キリストと言われる人物がイスラエルと7年間の条約を結ぶという事は、イスラエルが存在していないと出来ないの、イスラエルが必ず再建されなければならない。

1948年5月14日・ユダヤ暦5708年・イヤールの月の8日にイスラエルは再建されました。

### 2) 大きな事件として、クリスチャンの携挙が起こる

これは、クリスチャンが忽然と姿を消して、天に引っ張り上げられる事です。

携挙についても、いつかお話したいと思います。

### 3) エゼキエル戦争

ゴグと言われるロシアがいくつかの連合軍と一緒に、再建されたイスラエルに入って来ますが、たった1日で全滅します。しかも、イスラエルの軍事力でそうなるのではなく、創造主の超自然的な介入によって、今日はそこに至るまでの、欠けているパズルを埋めるような出来事を一緒に考えてみます。

さて、今の国際情勢の大きな潮流は、米中冷戦の本格的スタート。

アメリカと中国が世界の覇権を巡って潰し合いをしています。実際にミサイルや弾丸が飛び交うわけではないけど、米ソ冷戦時代のような事が今起こっていて、アメリカは中国の弱体化のために本気で取り組んでいる。その理由は3つあります。

1) 典型的なのがファーウェイ (HUAWEI/華為)。パンダの名前みたいだけど、狙い撃ち。

グーグルもアンドロイドもアップルも、ファーウェイへの提供を全部止めました。

パナソニックもクアルコムもインテルもアーム社も、西側の名立たる半導体メーカーは、部品供給を全部ストップしたので、ファーウェイはこれからGメール使えません。YouTube見れません。

天満橋倶楽部、見れない。グーグルのアプリも当然使えない。

アンドロイドというOSが使えないという事は、ただ液晶ガラス画面のペタタンコの器械。

「トランプ大統領、何で、そんないらん事するんや」と思う人は、多分ファーウェイの愛用者でしょう。今使っている物は問題ないですよ。これから新しく出る物は、もうできないという事です。

なぜトランプ大統領は、ファーウェイに対して「アメリカの技術で作った部品を一切出すな」なのか？

アメリカが中国を本格的に潰しにかかって、中国の弱体化に向けてアクションを起こしているのは、今がそれをやる最後のチャンスだからです。

今何もしないで10年間ほったらかしたらどうなるか？中国はアメリカでも手に負えないモンスターになり、今トランプが中国に対してやっているのと同じ事を、中国が世界にするようになる。

すなわち、中国が作った技術が世界の標準になり、全ての国がその恩恵を被るようになった後で、中国の意にかなわない国が出て来た時に、アメリカと同じ事をする。

先延ばしにすればするほど、中国が有利になり、アメリカが不利になる。  
中国を抑え込み、封じ込めようとするならば、今のタイミングが最後のチャンスなのです。  
今しかない、ギリギリのタイミングでトランプ大統領が立ち上がりました。

「ファーウェイは民間企業なのに、中国のためにとって…」やりますよ。  
ファーウェイ、漢字で書いたら『華為技術』。パッと気づいた。中華の為。中華人民共和国の為。  
創業者は中国人民解放軍の情報部出身だから。

アメリカは今年中にファーウェイだけでなく、中国の全てのハイテク企業に対して国防権限法を発動させ、全面的に潰しにかかります。今しておかないと、中国がやるようになるという事を恐れているから。

## 2》アメリカが挙国一致で取り組む事が出来る、殆ど唯一の 이슈がこの問題だから。

トランプ大統領の評価は、好きな人はすごく好きだけど、嫌いな人はすごく嫌い。  
よく言われるのが「リンカーン大統領は南北戦争で分裂したアメリカを、ゲティスバーグ演説で1つにした。トランプ大統領は1つのアメリカを真っ二つにした。」

どれくらい真っ二つにしたか、今回経験しました。2週間にわたってカリフォルニア州・オレゴン州・ワシントン州、アメリカ西海岸の南から最北まで講演旅行して、先週の土曜日に帰って来ました。  
ロサンゼルスでは50人の部屋に150人。ウィークデーに。会社休んだと。  
「ここに住んでいたら日本語に飢え渴いて。生の日本語やったら寄席でも漫才でもいいんです」とか言われて。ちょっと、傷ついたんですけど。

その中の2,3人の方が「高原さん、YouTubeでトランプを評価しているけど、私、大っ嫌いなんです。トランプを評価する人の話、聞きたくなかったけど、主人があんまり言うから来ましたけど!」  
私がトランプを評価するのは、日本の国益に合致しているからです。彼の髪型が好きだとか、人格が立派だとか、そんな事言ってるんじゃない。

トランプがやっている事は、流れとして正しいと思いますよ。  
だからといって、私を嫌いにならないで下さい。私とトランプは別人格だから。

それくらい真っ二つ。アメリカの中で、共和党だろうが民主党だろうが、議会であろうが一般国民であろうが、誰もがトランプがやっている事で賛成なのが“中国に対する弱体化戦略”。この件では賛成。

来年2020年の大統領選挙で再選を目指しているトランプ大統領は、国論を分けてしまう事に力を入れると再選がおぼつかない。でも、中国の問題では1つにまとめる事ができるし、歴代大統領がして来なかった事、ずっと大目に見て放っておいた事に、彼は取り組んでいるのです。

なぜ国民がそれを支持するのか？中国は何十年にもわたって、不正な手段で知財や特許を取り、ハッキングし、不正な貿易をして来ました。  
例えば、中国に来たアメリカの企業が儲けたお金は、中国以外に持ち出す事はできません。儲けた金は、もう一度、中国内で使わないとダメ。WTO（世界貿易機関）に入っていないながらルールを守らない。

「そのうち守ります」とずっと嘘をつき、不正な方法で富を築き上げ、その金で軍事力増大。

国内では、ウイグル人 100 万人以上を強制収容所に放り込んで拷問や弾圧。  
国外的には南シナ海に 7 つも埋め立ての人工島を造って、レーダー基地や、3500m 級の滑走路を引いてミサイル基地を造り、やりたい放題の限りを尽くして来た。それを、長年泣き寝入りして来ました。

日本でも、中国で事業して泣いてる人いっぱいいる。行って、「こんなに情報や特許出せとか言われて、もうやめる!」。従業員に賃金払って、店閉めて、工場閉じて帰ろうとしたら「まだ払ってないものがあるぞ。仕入れの金、まだ払ってない。」「いや、払いました。」「払ってない。従業員にも払ってない。」「いや、払いました。」「払ってない。では、裁判しようか。」中国の裁判だから公正ではないです。

帰る言うても、すぐには帰れない。今も、日本人が中国で捕まっている。空港でボーディングカード持って「さあ、帰ろう」としたら、出たらあかんと。そのままですよ。  
いくらでも難癖つける事ができるのです。

今年 6 月 4 日、天安門事件からちょうど 30 年です。64 (ろくよん) 動乱。人民解放軍が人民を戦車で轢き殺した。その時の最高指導者は鄧小平 (トウ ショウヘイ/1904-1997)。  
それが世界中に配信され、多くの国は断交したり制裁しました。

ところがその中で、天安門事件の最中というか、それ以降であるにも拘らず、中国に進出した工場を遂に止めなかった日本企業が 1 つある。パナソニック。松下電器。  
なぜかという、鄧小平と創業者松下幸之助 (1894-1989/M27-H 元) の約束事だから。

昭和 54 年に初めて中国に行って帰国した時、なぜ中国を助けるのか聞かれて「友人が貧乏している時に助けてあげたら、金持ちになったら何かくれる。それや。」  
つまり、鄧小平から「中国の近代化のために助けてくれ」と言われて助けたら、大きくなった時に必ず恩返ししてくれると。彼は昭和 62 年に、テレビのブラウン管工場の合弁会社を造りました。

幸之助さんの見立てはある意味当たって、今や中国は押しも押されもせぬ経済大国、世界第 2 位。  
しかし、平成 24 年に日本が尖閣諸島を国有化した時、中国で反日デモが起こって、真っ先に狙われたのは松下の工場ですよ。メチャメチャにされた。  
利用できる時はいくらでも利用する。いい時はいい事言う。だけど、これはもうダメになったらポイ。  
今までずっと泣き寝入りだったのを、声が届いて、遂にトランプ大統領が立ち上がったという事です。

### 3》なぜ中国の弱体化に動いているか?

中国共産党が目指す世界観が、あまりにも恐ろしいから。人民軍国防大学の劉明福 (リュウ メイフク) 教授が、『アメリカを越えて中国の夢』という本を 2010 年に出版しました。  
これが、習近平 (シュウ キンペイ/1953-) のスローガン“中国の夢”の生みの親だと言われています。

朝日新聞が劉明福教授にインタビューしました。

「“中国の夢”って、どんな夢ですか?」「3 つある。興国の夢。強軍の夢。統一の夢。」

- ①興国の夢；建国 100 周年を迎える 2049 年までに、技術力・経済力・総合国力に於いて、アメリカを追い抜き、世界第 1 位の国としてそびえ立つという夢。
- ②強軍の夢；アメリカ軍を追い抜いて、2049 年までに世界最強軍隊の人民解放軍にするという夢。

③統一の夢；国がバラバラなのは一流国ではない。一流の国になるために 2049 年までに統一する夢。

記者が「という事は、30 年以内に台湾を統一するという意味ですか?」「そうです。習近平は在任中に台湾を統一すると言っている。」「武力を使うんですか?」「最初は平和的にやってみるが、同時に、軍事的準備も怠らないようにしたい。」

これは内緒の話ではなく、堂々とハッキリ言っている事。要するに世界総中国化。  
もっと言えば、中国共産党の下に世界をコントロールする。世界を指導する中国共産党という事。  
これは、恐ろしい話ですよ。

香港でデモがありましたね。103 万人。香港の人口は 750 万人。7 人に 1 人がデモに参加して「犯人引き渡し条例やめろ」と言っている。  
何年前か覚えていないのですが、香港のある本屋さん。中々勇気があって、中国共産党の暴露本や政治家のスキャンダル、そういう本ばかり売っていた。これ危ない。  
ある時、そのオーナーが忽然と姿を消しました。家族が捜しまくるけどいない。だからお店を閉めた。

今まで買いに来ていた人たちが「どうしたんだ?!」。世界中で大騒ぎになったら、しばらくして中国本土から電話がありました。オーナーが「今本土にいるんだけど、こちらに来てみたら、あまりにも素晴らしくて、帰りたくなかったんだ。」  
家族に黙って、忽然と姿を消し、電話だけして、未だに行方不明。これ、恐ろしいです。  
僕なんか、絶対に行かれへん。ほんまに。

香港の逃亡犯条例は、香港にいる刑事犯の容疑者を、中国本土に引き渡す事ができるという事。  
刑事犯といっても、習近平の悪口言って「それ、刑事犯だ」と本土に連れ込まれてしまったら、裁判なんかない。形だけ。三権分立の上に中国共産党が乗っかっているのだから、連れて行かれたらどうしようもない。

だけど、この法律の恐ろしいのは、香港人だけじゃなく、たまたまトランジットなどで香港に立ち寄った外国人にも適応できる事。香港で飛行機乗り換えて、次の所に行こうと思っている天満橋倶楽部の皆様は、いきなり連行されて「お前、変な所に行ってるみたいやな」とないとも言えない。

特に今、ボルトンが忠告している事ですが、中国のハッキング攻撃はすごい事になっています。  
普通ハッキングは、設計図とか先端技術、政府高官のメール内容を盗む事ですよ。

ところが、中国がハッキングで集めているのは、それら以外に国民一人ひとりの情報。  
昨年 9 月、アメリカ史上最大のハッキングがあって、連邦政府職員 2200 万人の個人情報が全部中国に流れました。住所・氏名・年齢・性別・年収・保険番号・病歴・逮捕歴・経歴・学歴。  
これが全部、北京に保管されている。それを言ったのは、ニーチェみみたいな顔のボルトン。  
「私も元政府職員だから、私の情報も全部北京が握っているはずだ。」これが去年 2018 年 9 月。

そして去年 12 月には、マリオットホテルグループの顧客 5 億人分の情報が全部北京に流れた。  
マリオットホテル、ええホテルですよ。天王寺のあべのハルカスもマリオットホテル。シェラトンもダブリューホテルもフォーポイントも。大体、超一流の凄いホテルはマリオットホテルグループ。  
その顧客のパスポートナンバー・入国履歴・何泊か・何日に来たのか・何時にチェックアウトしたのか、個人情報 5 億人分が中国に抜き取られた。

ウォールストリートジャーナルという新聞がこう言っていました。

「政府職員が外部の人と会見するのは事務所の事もあるが、大抵は一流ホテルのロビーや客室を使う。政府職員の情報と一流ホテルの宿泊利用歴が両方揃えば、政府職員がいつ・どのホテルで・誰と会っていたか、あぶり出す事ができる。それにより、アメリカにいるアンチ中国の中国系アメリカ人をあぶり出す事ができるのだ。」

今度のウォールストリートジャーナルのスクープは、政府職員じゃなく、一般の平々凡々な普通の人たちの個人情報、特に病歴を集めている。何の病気で、前立腺肥大とかハゲの治療とか知らんけど、どこの病院に行って、血液型は…と。何で、そんなん調べるん？

ウォールストリートジャーナルによると、中国は全人類を観察してるんとちゃうか？  
観察言うても、虫の観察とちゃうんやから。つまり、全人類を管理するための情報収集ではないかと。どんな国でもそんな事をして欲しくないけど、特に共産党一党独裁体制の国にはしてもらいたくない。そんなん真っ平。中国で、こんな会できますか？私の首、飛んで行きますよ。それでトランプ大統領は、今中国を叩こうと全力を尽くしてやっているのです。

それに対して、中国はちゃんと対抗策を打っている。今月、もうすぐ大阪で G20。  
その前に習近平は 6 月 5 日にモスクワに行き、プーチン大統領と会見して、アメリカに対する共闘宣言。共に闘うぞと。西側諸国からボイコットされている者同士で結び付くのですが、プーチンと習近平は 6 年間に 30 回近く会っています。経済的結び付きも非常に大きくなり、去年の貿易額は前年比 25%増らしい。2080 億ドル。そして、大規模軍事演習を定期的にやるようになっている。  
中国はロシアと非常に密接だ、という事を見せつけた上で G20 に来る訳です。

もう一つ。6 月 20 日、習近平は金正恩（キム ジョンウン/1984?-）に会いに、平壤（ピョンヤン）に行きました。中国のトップが平壤に行くのは 14 年振り。「金正恩よ、おまえ、非核化のためによくやってるよ」と励ましに。よくやってるって、5 月もミサイル撃ったやん。

今アメリカは、北朝鮮が何と言おうが、段階的核廃絶という手には乗らない。「1,2 の 3 で、全ての核ミサイルを全部廃棄しなさい。それと、拉致問題を解決しなさい。」この 2 点セット。  
歴代のアメリカ大統領で、ミサイル・核問題の前に、拉致問題解決を北朝鮮の独裁者に言うたのは、トランプだけじゃないですか？

なぜ拉致問題の解決を言うのか？「ミサイル問題を解決したら、西側は北朝鮮を経済支援すると言っている。出すのは日本や。俺は出さん。だけど、拉致問題を解決しない限り、日本は一銭も出さん。はよ解決せい。」ありがたい話です。それを全部捨てるまでは経済制裁をストップしない。じりじりと締め付け。

それに対して、習近平は「ようやってるよ。いざという時は、分からんように助けたるわ」みたいな事をほのめかすような会見でした。

今日、産経新聞の矢板明夫（やいた あきお/1972?-）という記者の記事を読みました。彼の記事は面白い。矢板明夫さんは中国残留孤児 2 世です。お父さんが残留孤児で、その息子という事で、ずっと差別され続けて来ました。日本にようやく帰って来て、日本の政治家になりたいと松下政経塾に行くけど産経新聞に入った。中国語ペラペラ。今中国の内部記事を書かせたら天下一品。彼の記事です。

6月20日、ちょうど習近平が北朝鮮に入っている時、中国外務省の定期報告会で、陸慷（リク コウ）というスポークスマンが、「タリバンの代表者が中国に来て、アフガン和平とテロ対策について話し合った。」タリバン、分かりますか？ イスラム原理主義過激派の世界最大のテロ組織。最大のテロ組織と、テロ対策について話し合うって、なんでんねん？ おかしな話。

911の首謀者オサマ・ビン・ラディン（1957-2011）を匿っていたので「出せ!」と言ったら「いやや!」「それなら空爆!」とアフガン戦争が始まり、アメリカの攻撃で、アフガン政権を追われた過激派グループ。そして今、世界最大のテロ組織で、アフガン政府に対して攻撃を続けている。そればかりではなく、中国国内の過激派イスラム系のウィグル人たちと手を組んで、中国国内でテロを次々に起こしている。その組織の代表を北京に呼んで、アフガン和平・テロ対策について話しをするってどういう事ですか？

これはトランプ大統領に対するカードです。今、アメリカの頭痛い問題は、アフガニスタン駐留軍撤退問題。今撤退したら、アフガン政府がタリバンに乗っ取られてしまう。どうやったら無事に撤退できるか？

トランプ大統領はイラン問題も解決したい。イランに一番口が利けるのはロシア。ロシアは中国とくっついている。北朝鮮の核ミサイル問題も解決したいが、これにも中国が結びついている。アフガン問題も中国が介入している。

つまり「アメリカを悩ませているこれらの問題は、我ら中国が介入したら上手く行かなくなるぞ。上手く行かせたいなら、米中貿易戦争の中で、トランプよ、ちょっとは譲歩しろ。」このカードのために、今動いているのです。だけどトランプ大統領にとって、これは織り込み済みなのでブレません。はっきり言って、中国に勝ち目はないです。

この大きな流れが分からないと、国の舵取りを誤ります。これを無視して、自分の妄想的イデオロギーだけで動いている政治家が1人います。韓国の文在寅（ムン ジェイン/1953-）大統領。この人について語るのは、ずっと意識的に控えて来たんです。私には韓国人の友人や、在日韓国人にも尊敬する人、友人や仲間がたくさんいる。やっぱり韓国大統領の事をムチャクチャ言うたら、悲しい思いをさせてしまうのではないかと、何回も口から出そうになるのを押さえつけ、こらえて来たのです。

一般の韓国人と文在寅は分けて考えて下さい。今から言う事は、韓国の人たちをどうこう言ってるんじゃない。文在寅です。この人、国を滅ぼしますよ。文在寅政権はどんな政権か。ひと言で言ったら“脱米・反日・親中・従北政権”アメリカの影響圏から脱して、日本ならどんな失礼な事をやっても構わず、中国にはどこまでもしつぽを振りながら、北朝鮮に従って行く。北の秘密兵器みたいな人。そんな政治家、おるんか?って、日本にも鳩山由紀夫、おったやん。人の事、言われへん。またピーって言わなあかん。

**脱米:** 文在寅の政党“共に民主党”は、北朝鮮の代理機関みたいな党で、北朝鮮の圧力をかわす事ばかり。私が必ず目を通すサイトで、北朝鮮情報を流しているNKニュースがすごい事を書いてました。

今から59年前に朝鮮戦争がありました。6月25日。ちょうど昨日。北朝鮮はソ連の後押しで、いきなり38度線を突破して、10万の軍隊をバサッと韓国に入れた。韓国は無防備だったので負けて、後退して、釜山まで行って、もう少しで朝鮮半島は真っ赤に塗り潰され、共産主義で統一されてしまう寸前、マッカーサーが出て来た。

それで、もう一度押し返して行くのですが、その時にやったのが仁川(インチョン)上陸作戦。仁川には今、大きな空港がありますね。釜山から押し上げて行くのではなく、仁川に上陸して、北朝鮮の兵站(へいたん)部(北朝鮮軍に食糧・水・武器・弾薬を補給する)を切断してストップし、干上がらせ、一気に38度線から北上しました。

これで形勢大逆転。最終的に中国国境まで行くけど、今度は義勇兵という名の下に人民解放軍が100万人出て来た。それでマッカーサーは「原爆を使わせてくれ」とトルーマン大統領に言うんです。トルーマンは「おまえ、そんな事考えて、ばかか!」と言って、彼はクビになりました。そんな経緯があったのですが、仁川上陸作戦があったので、韓国は民主主義を守る事ができたんです。

この上陸作戦で、最も激戦地だったのが月尾島(げつびとう)という島。“共に民主党”が大多数を握っている、その党の地方委員会みたいな仁川市議会で、今年3月15日、月尾島の住民に対し、戦争被害の償いの意味も含めて、補償と支援金を出すべきだと。これが通りました。ところで加害者は誰か。誰が支援金を出すべきとされているのか。米軍です。米軍中心の国連軍が仁川に上陸したので、月尾島がものすごい被害を受けた。「アメリカ、何とかせい!」。これ、どう思います?

例えば、放火犯があなたの家に火を点けて火事になった。消防車が来て消火してくれた。火は消えたけど、その水であなたの背広が濡れた。その時消防士に「お前、濡らしてくれて何してんねん。クリーニング出せ!」とか言います? それ、放火犯に言わなあかんやん。「なんで、火点けんねん!」放火犯を怒らなあかん。

これをもし訴えるなら、北朝鮮を訴えないとダメなんじゃない? 北朝鮮を訴えないんです。ここに、どんなイデオロギーの下で動いているかが分かるでしょう。

今の韓国は、盧武鉉(ノムヒョン/1946-2009/任期2003-2008)政権からずっと送り込まれて来た、教育でもムチャクチャです。朝鮮戦争は北朝鮮がバツと入って来たのと、私たちの教科書にも載っていますが、北朝鮮は「違う。韓国が攻め込んで来た。韓国が先制攻撃したので、我々は防衛戦争を戦ったのだ。」韓国が北朝鮮を攻める事を北侵(ほくしん)と言います。朴槿恵(パククネ/1952- /任期2013-2017)大統領の時、韓国の高校生に、朝鮮戦争はどちらから始めたか質問したら、7割が北侵と答えたんですよ。これ、洗脳教育ムチャクチャ。これが脱米。

**反日:**これは一々言わなくても分かるでしょう。慰安婦問題もちゃぶ台返しにして。日本の排他的経済水域圏の中で、韓国海軍の駆逐艦と警備艇が、北朝鮮の船とくっついていて、日本の海戦哨戒機が来た時、レーダーが照射されたというのがありましたね。あれは、搜索のためのレーダーではなくてロックオン。ミサイルを撃った時、命中させるためのレーダーなんですよ。

ピストルで言ったら、こめかみに銃口突き付けて、引き金に指をかけるという行為。引き金を引いたら発射ですよ。レーダー照射して、ミサイルのスイッチを押したら、海上自衛隊の哨戒機は撃墜されます。日本の排他的経済水域圏の中で、日本もキャッチできない北朝鮮船のSOS信号を、韓国海軍はどうやって掴んだのか? しかも、北朝鮮の船は特殊装備というか構造だったのです。何かあったのではないかと。しかし韓国は、「やってない!」とバンバン流している。

韓国のある思想家が言ってました。「今の文在寅さんがやっている事は人種差別だ。相手が日本人なら、どんなに根拠がない事でも言って構わない、というのは人種差別だ。」そうかもしれませんよ。

**親中**；輸出立国・韓国の最大貿易相手国はアメリカじゃなくて中国。中国と貿易して大きくなっている国。だから当然親中で、アメリカが1番「やめろ！」と言っている一帯一路構想を積極的に応援している。中国は指導の下、「昔のシルクロードの復活だ」と一帯一路というのを造っていて、韓国は積極的に協力しています。これはアメリカを激怒させている。

**従北**；国連安保理で10回も経済制裁の決議がなされているのに、文政権の韓国は去年の1月-11月、340トンの石油精製品を無断で北に持ち込んでいます。9月には3900トンの北朝鮮の石炭を買ってドルを渡している。「これはロシアで採れた石炭だ」と偽装して輸入しています。そのお金や石油精製品は何に使われるか？核やミサイルの開発。つまり北朝鮮の協力者。それでトランプ大統領は、文在寅を北の代理人と言って怒っているのです。

今回G20で20カ国が集まり、つまり日本以外に19の国が来て、安倍首相は18カ国の首脳と話をします。文在寅とは会わない。

今トランプ大統領が国際情勢の中で一番怖いのは、強い敵ではなく信用できない味方。味方がガッチリ一致して協力関係にあったら、強い敵に対してもやり方あるけど、いつ寝返るか分からない国を味方に置いておくのは危険です。韓国が今やっている事は、いつ北朝鮮に寝返るか分からない。なので、朝鮮半島の在韓米軍基地の撤退が、メニューの中に上って来ている。朝鮮半島から米軍がいなくなったら、日本の安全保障ラインはグッと下がりますよ。これも、日本にとって非常に大きな影響が出て来る事なんです。

さて、今までが導入です。「ながーっ！」みたいなね。時々、時間配分間違えるんです。1時間の導入って、どんなんやと。

今の国際潮流を見誤って、自分の妄想的イデオロギーに縛られて動いて、現実を無視したら、現実にしっぺ返しをくらうというのは当たり前の事ですが、それは韓国だけじゃない。もう1つ、とても親日だけど、これからどうなるのかと思われる国があります。それはトルコ。

そこに行く前に、旧約聖書の言葉を見ておきましょう。

**エゼキエル書 38章**（新改訳第3版）。**エゼキエル**とは人の名前前で、エゼキエルの**エル**には**神**という意味があります。エゼキエルは「神によって強めてもらう。神が私を強くして下さる」という意味の名前で、元々神殿で仕えていた祭司階級の人ですが、預言者として召され、捕囚先のバビロンで様々な幻を見ました。今から2600年前-2700年前くらいの人。

日本で書かれた本で一番古いのは『古事記と日本書紀』で1350年前。その2倍の古さ。非常に古い言葉ですが、この中に終末預言について詳しく書いてあるんです。その大きな事の1つは、ゴグと呼ばれているロシアが、トルコやイランという連合国を率いて、再建されたイスラエルに突っ込んで来るという預言。

**エゼキエル 38:1-3** さらに、私に次のような主のことばがあった。「人の子よ。メシェクとトバルの大首長であるマゴグの地のゴグに顔を向け、彼に預言して、言え。神である主はこう仰せられる。

この**ゴグ**がロシア。なぜそう言えるのかを3つ。

①**メシェク**はモスクワの語源。**トバル**はトボリスクで、シベリアの中心都市。

ロシアのウラル山脈から西側がヨーロッパロシアで、その中心がモスクワ（メシエク）。  
ウラル山脈の東側は全部シベリア、中心はトボリスク（トバル）。  
メシエクとトバルの両方を兼ね備えている帝国は、今のロシア以外にはないんです。

②メシエクとトバルの大首長であるマゴグの地：黒海とカスピ海（塩の湖で出口がない）の間の土地の北側がマゴグ。黒海とカスピ海の間にかフカース山脈（コーカサス山脈）という非常に険しい山があって、そこから上がロシア。

③エゼキエル 38:15 あなたは、北の果てのあなたの国から、多くの国々の民を率いて来る。

イスラエルの中心はエルサレム。エルサレムから北に、北極点を目掛けてまっすぐ延長するとモスクワを通過します。イスラエルから真北の、モスクワを首都にしているゴグとは紛れもなくロシア。このロシアが、やがてイスラエルに入る。

エゼキエル 38:5-6 ペルシヤ（イラン）とクシュとプテも彼らとともにおり、みな盾とかぶとを着けている。ゴメルと、そのすべての軍隊、北の果てのベテ・トガルマ（トルコ）と、そのすべての軍隊、それに多くの国々の民があなた（ゴグ）とともにいる。

ベテは家、ベテ・トガルマはトガルマの家で、アナトリア半島。現在アナトリア半島にある国はトルコ。すなわち、トルコはロシアと共に、再建されたイスラエルに突っ込んで来るという事です。

トルコは、過去 500 年間にロシアと 14 回戦争している国。ロシアと 14 回も、よう戦争するわ。我らの曾じいさんは日露戦争を戦いたくなかったけど、ロシアが朝鮮半島まで下りてきたから戦った。戦争の前に皆が言ったのは「日本の運命は 2 つだけ。ロシアと戦って滅びるか、戦わずして滅びるか。」どちらにしても滅びる。それでも戦って勝ったのはすごかった。

トルコは 14 回戦争して 2 回しか勝ってなくて、負ける度に領土を削られました。それで、トルコ一国でロシア（ソ連）に対抗する事ができないので、対ロシア西側軍事同盟である NATO の一員になったけど、今トルコが大きく舵を切ろうとしています。

今回アメリカに行って、F35 のエンジニアと話をする機会がありました。F35 は第 5 世代戦闘機で、今の所、最先端の戦闘機。日本の空自は F15 イーグルで、それは第 4 世代。アメリカで F35 と F15 を模擬戦闘させたら 108 対 0。108 回戦って、F35 は F15 を 108 機落とすけど、F15 は F35 を 1 機も落とす事ができない。パイロットの技量というより、戦闘機の性能が全然違うそうです。「乗りたい」言ったら「あなたには無理。」ものすごい G がかかる。

F35 には今まで採用された事がないもの、ヘルメットの中にバイザーがあって、必要な情報が全部映る。一々計器を見なくても、前を向いていれば、必要な情報がヘルメットのバイザー、透明な部分に映り、更に後ろの映像も見えるので、もし敵の戦闘機が後ろに付いても、前を向いたまま攻撃できる。

だけど、後ろに付かれる事は、まずないそうです。戦闘機同士の戦いをドッグファイトと言いますね。犬の喧嘩。犬の喧嘩はしっぽを噛んだ方が勝ち。だから犬はお尻に向かって行く。今の戦闘機はドッグファイトなんかしません。

レーダーの探知能力の距離とステルス性。F35 は F15 の姿がレーダーではっきり見えるけど、F15 はレーダーでいくら捜しても F35 が見えない。全然見えていない段階で F35 がミサイルを撃つので、訳が分か

らない内に墜落していく。技量よりも、何に乗っているかという事とステルス性。

今、第 6 世代戦闘機の開発が既に始まっているそうです。無人戦闘機。人間の身体は究極の運動に悲鳴を上げるので、パイロットは乗らない。それを今開発している。

日本も今の所の最先端である F35 をたくさん買います。トランプ大統領が「たくさん買え！」日本は自分で組み立てようと思ったけど、それはとても高いので、完成品をそのまま買います。

トルコは NATO の一員なので、F35 を 4 機買って、アメリカに代金 12 億 5 千万ドルを既に支払い済み。トルコ空軍パイロットは、アリゾナの米軍基地で F35 の操縦トレーニングを受けていました。ところが、このパイロットたちは、もうすぐアメリカから追放されようとしています。トルコのエルドアン大統領が、S400 というロシア製地对空ミサイルの購入契約をロシアと結んだから。

地对空ミサイルは、飛んで来る戦闘機を地上から撃ち落とすためのミサイルで、防空システムです。ミサイルは、それだけでは使い物になりません。飛んで来る戦闘機をキャッチするレーダーが必要で、レーダーとミサイルがセットになっている。S400 は超・高・高度のものを撃ち落とす事ができる、非常に優れた防空システムだと言われています。

トルコはこれを買うと。アメリカは「買うな！」と何度も言っていますが、「我々は独立国家である。アンタたちの指図は受けない。これが覆る事は絶対はない！」と啖呵を切って G20 に来ます。

これがなぜ問題か？ トルコが両方持つという事は、S400 のレーダーを使って F35 を飛ばし、どうやったらステルス戦闘機をレーダーでキャッチできるか、というデータが取れるのです。

ところで、トルコ軍自身は S400 のメンテナンスができないので、ロシア軍がトルコに来てやる。その時、この絶好のチャンスをロシア軍が取らないはずがない。S400 を買った国が F35 を持っていたら、F35 の弱点が丸裸にされてロシアに流されます。だから、トランプ大統領は「買うな！」でも「絶対買う！」「買うなら売らない！」「金出したやないか！」「金出しても売らない！」金は返すと思いますよ。ネコババはせえへんでしょう。

これは、NATO 軍の最新戦闘機は殆ど F35 なので、アメリカだけではなく、西側 NATO メンバー全体に対する潜在的敵対行為と同じです。それに踏み込んだら、トルコは NATO の一員とは言えない。これ、どう収めますか？ それを話し合うのが G20。大阪、熱いわ。どうなるか見ておいて下さい。

普通は考えられない事です。しかし、聖書の預言は「北の果てのベテ・トガルマはゴグと一緒にあって、イスラエルに攻め込んで来る。」どのタイミングのイスラエルなのか？

**エゼキエル 38:8** 多くの日が過ぎて、あなたは命令を受け、終わりの年に、一つの国に侵入する。その国は剣の災害から立ち直り、その民は多くの国々の民の中から集められ、久しく廃墟であったイスラエルの山々に住んでいる。その民は国々の民の中から連れ出され、彼らはみな安心して住んでいる。

世界中から集められたユダヤ人が再建した国イスラエルに攻め込んで来る。再建したイスラエルが安心して居る時に、それが起こる。ヘブライ語で平和はシャロームですが、ここの安心はシャロームではありません。ここで使われているヘブライ語は「ベタハー」または「ベター」。これに 1 番近いニュアンスの英語は「セキュリティ」。和平条約はなくても、安全保障に自信を持っている状態。この「ベター」が他の言葉に翻訳されている聖書箇所があります。

**創世記 34:24-25** その町の門に出入りする者はみな、ハモルとその子シェケムの言うことを聞き入れ、その町の門に出入りする者のすべての男子は割礼を受けた。三日目になって、ちょうど彼らの傷が痛んでいるとき、ヤコブのふたりの息子、ディナの兄シメオンとレビとがそれぞれ剣を取って、難なくその町を襲い、すべての男子を殺した。

ここだけ読んでも分からないのですが、あらすじを言うと、ディナはシメオンとレビの妹で、強姦されたんです。相手が「申し訳なかった。正式な妻として迎えたいので、私たちと和解して下さい。」ディナの兄シメオンとレビは「いいけど、1つ条件がある。我々は、男子は皆割礼する。」

割礼とは男性の性器の皮を切る事。赤ちゃんの時なら覚えてない。大人になってからは絶対痛いと思う。皆さん、チャックに挟んだ事あるでしょ。しょうもないコト言うてすみません。めっちゃ痛い。ほんまに。それ、ぶちっと切んねんで。3日目が1番痛い…らしい。「三日目になって、ちょうど彼らの傷が痛んでいる」と書いてあるから。痛くて、すたこらサッサと歩けないその時に、「よくも妹を襲ってくれたな！」彼らの人数は多いけど、急所が傷ついているので殆ど抵抗できない。その人たちを「それぞれ剣を取って、難なくその町を襲い、すべての男子を殺した。」ここの難なくがベターです。

すなわち、まだ和平条約を結んでいないけど、イスラエルは絶対に、難なく勝てるという自信がある状態。今の中東状況のイスラエル軍隊の強さ・軍備のハイテクさ。アラブ世界で一番人口が多いのはエジプトですが、エジプトはイスラエルと和平条約を結んでいます。隣のヨルダンも。ヨルダンの防空は、イスラエル空軍がやっているそうですよ。ヨルダンが倒れたらダメなのでイスラエルが支えている。つまり、イスラエルが自国防衛のために自信満々の時。たとえ和平条約を結んでいなくても、軍事力で大丈夫と思える時。それは今です。

もう1度**エゼキエル 38 章**。イスラエルが安心して住んでいる時に、ゴグが連合軍を率いてイスラエルに入っていく。

**エゼキエル 38:17-19** 神である主はこう仰せられる。あなたは、わたしが昔、わたしのしもべ、イスラエルの預言者たちを通して語った当の者ではないか。この預言者たちは、わたしがあなたに彼らを攻めさせると、長年にわたり預言していたのだ。ゴグがイスラエルの地を攻めるその日、—神である主の御告げ。—わたしは怒りを燃え上がらせる。わたしは、ねたみと激しい怒りの火を吹きつけて言う。その日には必ずイスラエルの地に大きな地震が起こる。

私いくら探しても、ゴグがイスラエルに攻め込んで来る箇所を、**エゼキエル 38 章**以外で見つける事はできません。ところがここには、長年にわたり預言していたのだと。

預言者には、**エゼキエル**のように文書化して文書で残す預言者と、**エリヤ**や**エリシャ**のように文書に残さずに語る預言者の2種類があります。恐らく後者の預言者たちが、やがてゴグが攻め込んで来る事を語っていたのでしょう。ここから8つの天災・天変地異が始まります。それらによって、ゴグと連合軍は**イスラエルの地**に入るや否や、一日で全滅するのです。

**エゼキエル 38:22-23** わたしは疫病と流血で彼に罰を下し、彼と、彼の部隊と、彼の率いる多くの国々の民の上に、豪雨や雹や火や硫黄を降り注がせる。全部で8つ。

わたしがわたしの大いなることを示し、わたしの聖なることを示して、多くの国々の見ている前で、わたしを知らせるとき、彼らは、わたしが主であることを知ろう。

ゴグが一日で崩壊するのを、多くの国々の見ている前で、中東で起こっている事を世界中がリアルタイムで見て、そして、この御言葉を見て信じる。

これが書かれたのは 2600 年—2700 年前。その時に地球の裏側で戦争があっても見れないけど、今はインターネットで、リアルタイムで知る事ができる。はるか昔に、ネット社会を既に預言していたのです。

ゴグが滅んだ後、どんな事が起こるのか？

**エゼキエル 39:8-9** 今、それは来、それは成就する。(その時が来たなら速やかに実現する。) —神である主の御告げ。—それは、わたしが語った日である。イスラエルの町々の住民は出て来て、武器、すなわち、盾と大盾、弓と矢、手槍と槍を燃やして焼き、七年間、それらで火を燃やす。

ゴグと連合軍がイスラエルに入り一日で滅んだ後、イスラエルの人たちは武器を廃品回収して 7 年間焼却します。7 年もかかるのは、それほど大量の武器が持ち込まれているから。

これが、この戦争がどこで起こるのかを知る 1 つの鍵の言葉です。

最初に、「今世界は 7 年間の非常に恐るべき患難時代に向かって動いている」と言いました。

7 年の患難時代の始まりは、ヨーロッパから出て来る政治家が、イスラエルと 7 年契約を結ぶ時です。

そして、ちょうど 7 年目にキリストが地上再臨して、患難時代を終わらせますが、7 年間の真ん中で、ある事件が起こります。

専門的な話になって申し訳ないですが、非常に質問が多いので、ここでお答えしておきたいと思います。

**ダニエル 9:27a** 彼 (反キリスト) は一週の間、多くの者と堅い契約を結び、半週の間、いけにえとささげ物とをやめさせる。

反キリストは**黙示録**では 666。ヘブライ語やギリシャ語では、アルファベットはそのまま数字に換算できます。この人物の名前をヘブル語かギリシャ語で数字にすると 666 になるのです。

今の段階では誰か分かりません。出て来た後で分かります。とにかく、**彼**とは反キリスト/独裁者。

一週は 7 年。7 日間ではなく 7 年。反キリストは 7 年間の**契約を結ぶ**。誰と契約を結ぶのか？

**多くの者と堅い契約を結び**；実は、**多くの者**の前に、原文では「その」という言葉があるのです。

**その多くの者と堅い契約を結ぶ**。

では、「その」とは「どの」か？ 今割愛しているから分からないのですが、これはユダヤ民族に対する言葉です。だから、**その多くの者**とは“ユダヤ民族”の**多くの者**。

彼らの支持の下、反キリストと契約を結ぶ。全員ではない。彼は反キリストで悪い奴だというのを、少数だけ見抜く人たちもいる。しかし、**多くの者**は見破る事ができず、7 年間、反キリストがイスラエルを守ってあげるとい**う堅い契約を結びます**。

**半週の間**とは 7 年のちょうど半分で 3 年半。**いけにえとささげ物**はエルサレムの神殿で献げる物。

初めの 3 年半は、神殿で**いけにえとささげ物**を献げる事ができたけど、後半になると中止させる。

後半の 3 年半は、ユダヤ人の信仰の自由を奪い、それをやめさせる。

やめさせて、ユダヤ人に何を捧ませるかという、

**ダニエル 9:27b** 荒らす忌むべき者が翼に現われる。ついに、定められた絶滅が、荒らす者の上にふりかかる。

忌むべき者は、旧約聖書では手で作った偶像の事。日本人は千手観音とか弥勒菩薩とかビリケンさん見たら、ありがたい気持ち（ビリケンはそうでもないけど）、ウツトリするんじゃない？

だけど、創造主という存在は、人間が手で作ったものじゃない。

ユダヤ人は「拝む対象として手で作られた偶像は、忌むべきものだ。」

荒らす(反キリスト)忌むべき者とは、反キリストの姿をかたどった偶像。

ついに、定められた絶滅が、荒らす者の上にふりかかるとは、最後に反キリストが滅びてしまう。

さて、荒らす忌むべき者が、ちょうど中間の半週の時に姿を現す事について、もう1か所だけ。

**マタイ 24:15-18** それゆえ、預言者ダニエルによって語られたあの『荒らす憎むべき者』(荒らす忌むべき者)が、聖なる所に立つのを見たならば、(読者はよく読み取るように。)そのときは、ユダヤにいる人々は山へ逃げなさい。屋上にいる者は家の中の物を持ち出そうと下に降りてはいけません。

畑にいる者は着物を取りに戻ってはいけません。

荒らす忌むべき者(偶像)が神殿の中に設置されるのを見たならば、一刻の猶予もないので、とにかく早く逃げなさい。津波の時と同じ。取りに行ったらダメ。とにかく逃げろと警告を与えているんです。

**マタイ 24:20** ただ、あなたがたの逃げるのが、冬や安息日にならぬよう祈りなさい。

イスラエルは雨季と乾季に別れていて、雨がどんと降るのは冬。普段は枯れ川なのが、大雨が降ると谷川に濁流が押し寄せて横切る事ができず、国を越えて逃亡する事が難しくなるのです。だから逃げやすいように。冬だったら大変だと。

**マタイ 24:21** そのときには、世の初めから、今に至るまで、いまだかつてなかったような、またこれからもないような、ひどい苦難があるからです。だから早く逃げなさい。

エゼキエル戦争はどのタイミングであるのか？

患難時代のスタート時点でエゼキエル戦争があるとしたら、ゴグ自身はその日のうちに崩壊して、ユダヤ人は7年間武器を回収します。

だけど後半の3年半は、とにかく一刻も早く逃げろと言われているから、のんびり回収してたらダメ。とにかく逃げなあかん。

だからどんなに遅くても、患難時代の間から逆算して7年前に、エゼキエル戦争がないとだめです。

患難時代のスタートよりも前に、エゼキエル戦争がないとおかしい。

患難時代よりも前にエゼキエル戦争があったら、ゴグが滅んで7年間、イスラエルの人は武器回収に歩き回る事ができるでしょう。それよりも少しでも遅いと、武器の回収はできません。

なので、患難時代に入る3年半以上前に、エゼキエル戦争がある。

3年半前か5年前か10年前か、それは分かりません。

いずれにしても、患難時代の前にエゼキエル戦争があるのは間違いありません。

時間が来たので終わりますが、アメリカの話です。アメリカでは、黄色のスクールバスが停まったら、子供たちが降りるまで、全ての車は対向車線の車も止まらないといけない。子供は飛び出すから。

